

平成30年5月16日  
自治体総合フェア2018



# 自治体3.0の まちづくり

～ニーズに応える行政から  
**共に汗をかく**まちへ～

こむらさき      まさし  
生駒市長      小紫      雅史



# 喫煙後すぐの エレベーター利用は ご遠慮ください



喫煙後呼気による受動喫煙を防ぐため、  
喫煙後45分間はエレベーターの利用をご遠慮ください。



# 自己紹介



# 1997年 環境省 入省

- ・ハイブリッド自動車の税制優遇
- ・環境自主協定（レジ袋、食品残さ削減）



- ・霞が関を変える若手の会  
（NPO法人プロジェクトK）



副市長の**全国公募**に応じ  
国家公務員を退職して生駒市へ

---

2011年8月 副市長

2015年4月 市長



# 今日お話ししたいこと

**I 生駒市とその課題**

**II 生駒市のまちづくりの基本方針(自治体3.0)**

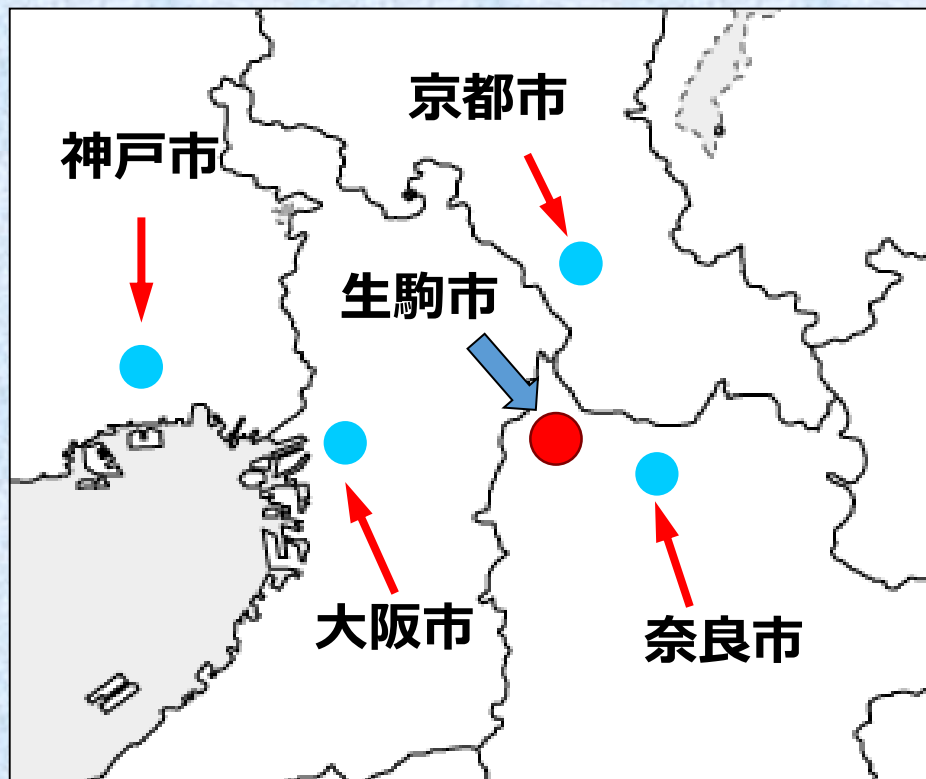
**III 自治体3.0の取組事例**

**IV 自治体3.0を実現する生駒市の人づくり**

# I 生駒市とその課題



# 近畿の中心、けいはんな地域



生駒市





- ◆人口 120,336人  
市制施行47年で人口約3.2倍
- ◆面積 53.15 Km<sup>2</sup>
- ◆大阪都心部まで電車で約20分
- ◆県外就業率 全国2位
- ◆小中学生の学力 全国トップレベル
- ◆治安の良さ 関西1位



# 生駒の観光資源



奈良先端科学技術大学院大学



生駒山上から眺める  
大阪平野の夜景



高山茶釜



生駒ケーブル

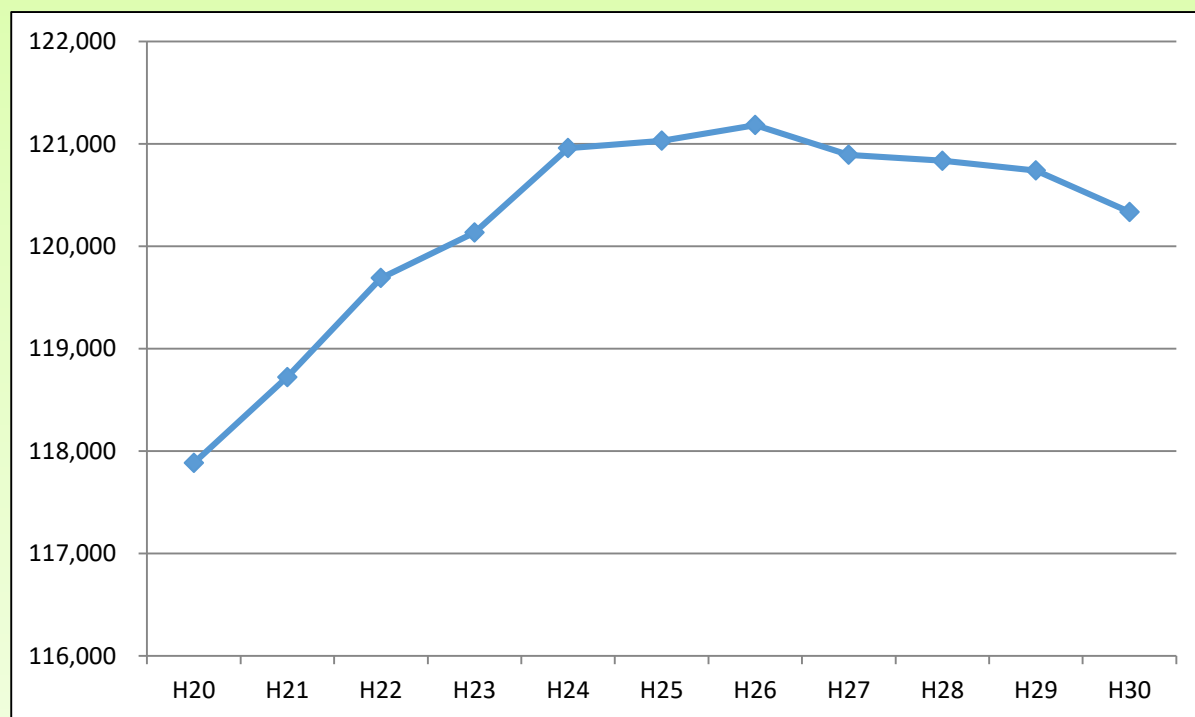


宝山寺(生駒聖天)



# 課題① (人口増加の鈍化)

## <生駒市の人口の推移>



平成26年  
121,185人

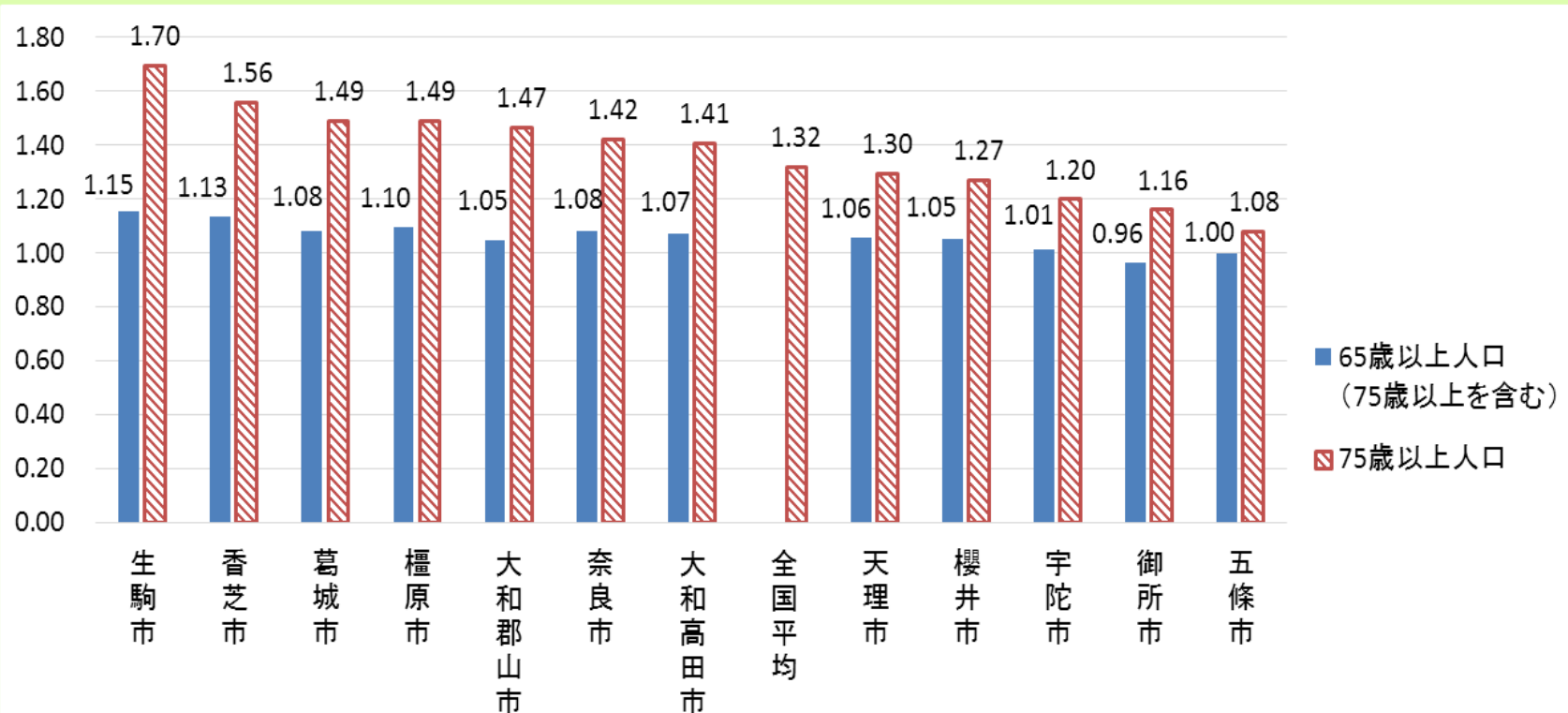
↓

平成30年  
120,336人

→ 27年から、**微減**の傾向

# 課題② (高齡化の急速な進展)

県内12市における75歳以上人口の伸び率の比較  
(2015年から2025年にかけて)



生駒市の高齡化のスピードは、**全国トップ5%**

# 課題③ (地域消費の低さ)

住宅都市として成長してきた生駒は、

**産業・観光**の振興施策が不十分

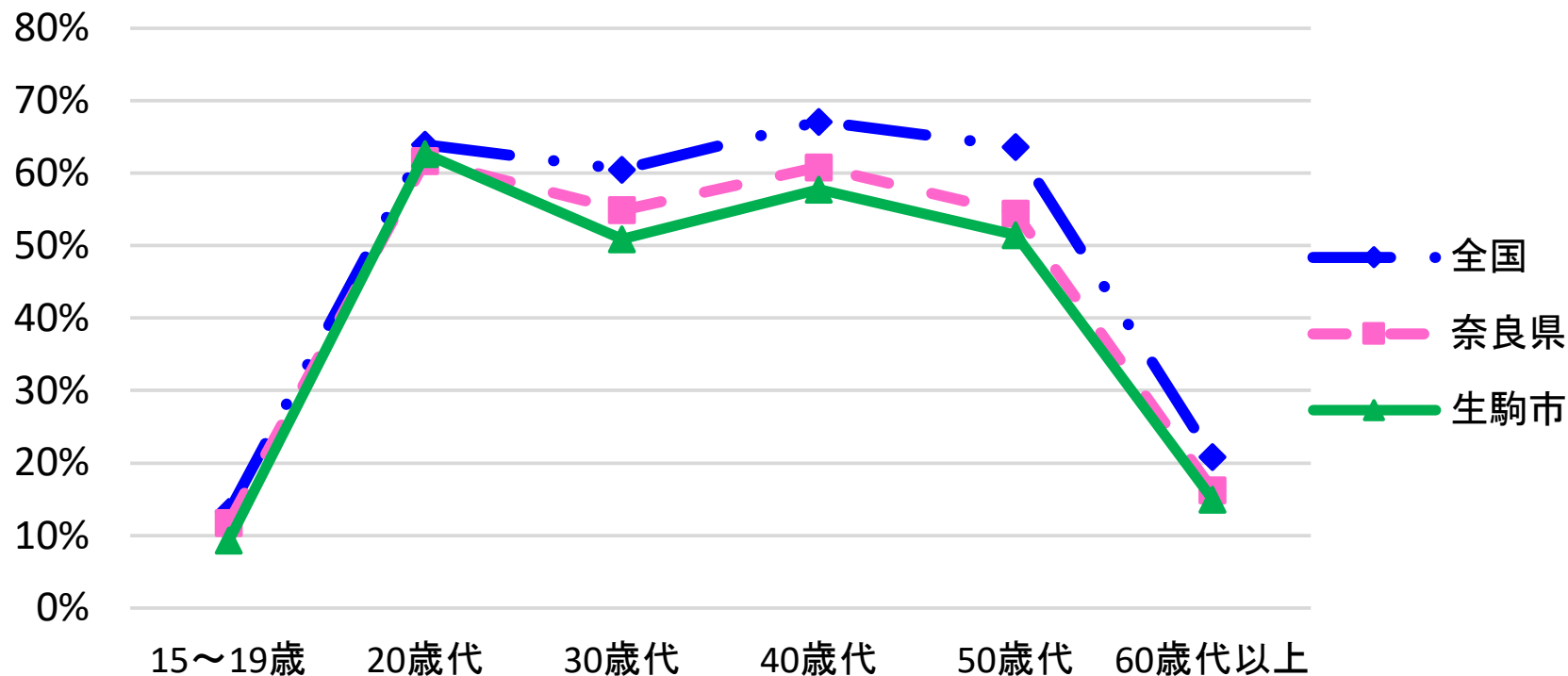
都道府県別「他の都道府県」での購入割合(二人以上の世帯)

順位	都道府県	他県での購入割合(%)	地域差※
1	奈良県	15.2	172.7
2	岐阜県	13.7	155.7
3	埼玉県	13.6	154.5
4	佐賀県	12.8	145.5
5	神奈川県	12.5	142
6	三重県	12.0	136.4
7	滋賀県	11.6	131.8
8	千葉県	11.5	130.7
9	東京都	10.7	121.6
9	京都府	10.7	121.6

※全国平均(8.8%)=100として換算

生駒市の地域消費率は、**全国最低レベル**

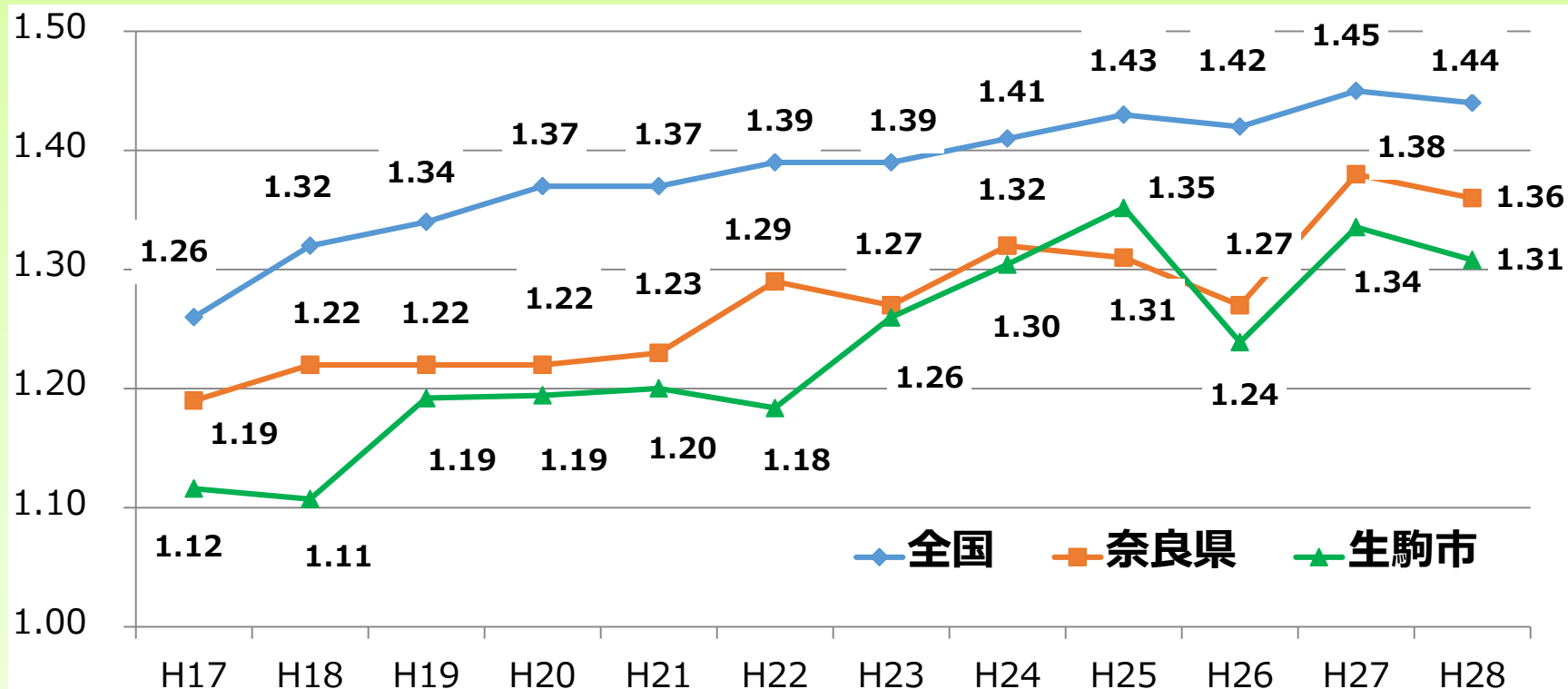
# 課題④ (女性就業率の低さ)



生駒市の女性の就業率は、**全国最低レベル**

# 課題⑤ (出生率の低さ)

合計特殊出生率の推移



生駒市の出生率は、**全国・奈良県よりも低い**

# Ⅱ 生駒市の まちづくりの基本方針 (自治体3.0)





# 転入促進プロモーションの限界

## ①子育て・教育のまち「いこま」

どの自治体も子育て・教育をPR、違いが分からない

⇒ **7割以上**が行政サービスを調べず

## ②利便性の高いまち「いこま」

⇒ 都心回帰、都心部の**住宅供給過多**

# 人口増加に頼らない地方創生

〈子育て・教育〉 〈利便性〉 を売りにした転入促進だけでは、他都市との差別化が難しい・・・

活路は

## まちのファンづくり

- ①「こんなまちで住みたい」と思える**場づくり**
- ②「生駒のために何かをしたい」と動く**人づくり**



市民が喜んでまちづくりに汗をかく

**コミュニティづくり**

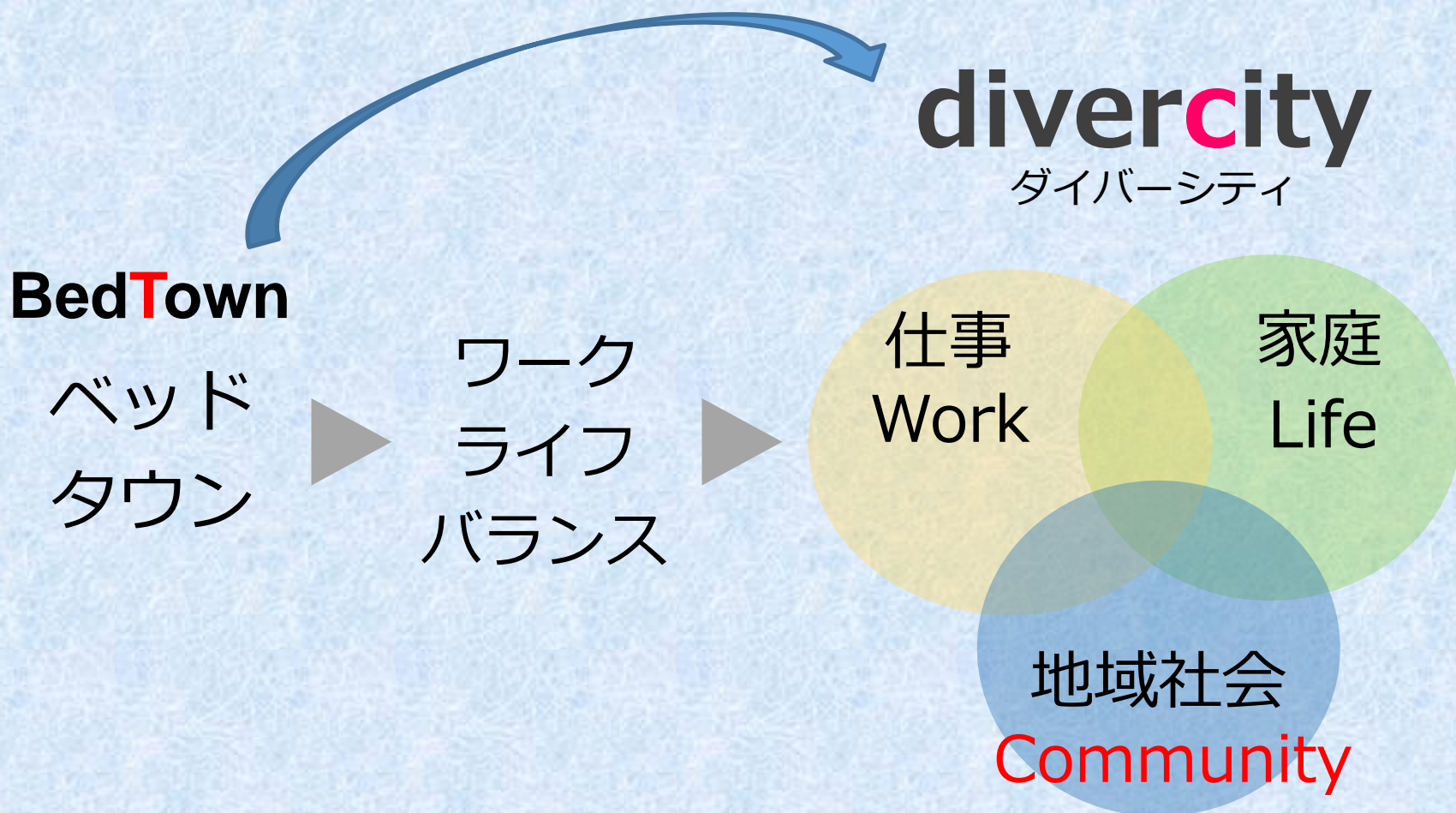
# 自治体3.0のまちづくり

	自治体2.0	自治体3.0
市民との関係	市民 = お客様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民と共に汗をかく</li> <li>・ <b>協創</b></li> </ul>
基本目的	差別化	価値創造
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ニーズに応えるのが行政</li> <li>・ 民間企業に負けない！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちを楽しむ！</li> <li>・ みんなの課題はみんな なで解決！</li> </ul>
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市外の人を呼び込む！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内在住者の満足度 ↑</li> <li>・ (結果として) 人口流入、増加</li> </ul>

⇒ 汗をかいてもらったほうが **市民満足度・定住希望率 ↑**



# ワーク・ライフ・コミュニティの融合



➡ 生駒市の定住意向率: **85.1%** (全国平均64.7%)



# Ⅲ 自治体3.0の取組事例



# 1. いこま市民パワー株式会社(平成29年7月設立)



第10回協働まちづくり表彰 準グランプリ



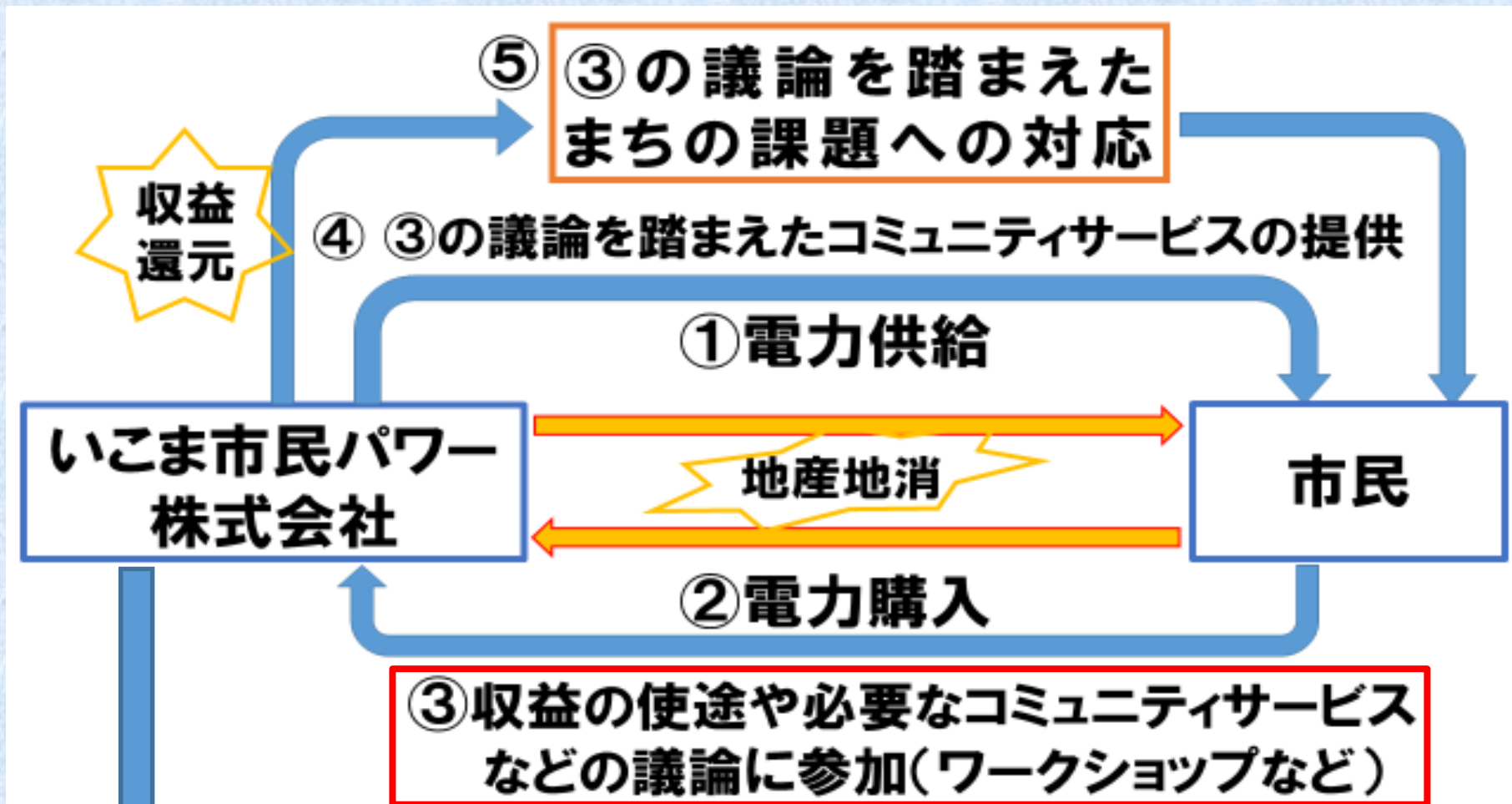
# <出資比率>

出資者	金額	主な役割
生駒市	765万円(51%)	市政方針との連携 公共施設の電力調達
大阪ガス(株)	510万円(34%)	運営協力、需給管理 電力のバックアップ
生駒商工会議所	90万円(6%)	地域企業との連携協力 事業を通じた地域活性化
(株)南都銀行	75万円(5%)	事業を通じた地域活性化 財政面での支援
(一社)市民エネルギー生駒	60万円(4%)	太陽光発電からの電力供給 市民と事業をつなげる
計	1,500万円	

市民団体が出資する  
新電力は**全国初**



# <事業の全体像>



ICTを活用した地域サービス事業（見守り、地域消費拡大等）  
EMS事業なども実施





## <事業の目的>

『まちの魅力向上と課題解決に、  
環境・エネルギーを切り口に取組む』

### 経済面

- ・ 収益は株主に配当せず、まちの活性化等へ
- ・ 地元雇用の促進
- ・ エネルギー関連のお金の地域循環

### 環境面

- ・ エネルギーの地産地消を推進
- ・ 新規再生エネルギーの獲得

### 社会面

- ・ 市民の環境・エネルギー意識の増進
- ・ 収益活用やコミュニティサービスをWSで議論
- ・ 全国初！市民団体が出資する地域新電力



# 市民エネルギー生駒

## ～いこまの市民力のモデル～

### 全額市民出資による太陽光発電事業を運営

- シルバー人材の活躍
- 大半の出資が生駒市民
- あえて小口で
- 収益の地域還元
- 環境教育事業への協力



**高い市民力の活用**  
**市民力の一層の向上**



# <いこま市民パワーが生駒の課題に対応！>

## 1. 少子高齢化

⇒収益を子育て、高齢者施策に充てる

⇒シルバー人材の活躍、事業投資などまちへの貢献

## 2. 産業構造の弱さ

⇒いこま市民パワーが『稼ぐ自治体』の象徴

⇒地元雇用の創出、エネルギーコストの流出阻止

## 3. 市民力の活用

⇒ワークショップへの参加（契約者総会？）

市民エネルギー生駒への参加、投資

**→ 将来のいこま市民パワーの顧客候補**



## 2. プラレールひろば

家で使わなくなったプラレールを集め、駅前広場で大きな線路をつくって遊ぶ事業

- ・ 予算ゼロ
- ・ おもちゃのリユース
- ・ 父親の育児参加



### 市民団体との協働

- 育児ネットワーク
  - ・ おもちゃ病院
  - ・ 積み木広場
  - ・ 読み聞かせ etc



# 3. 日本一の高齢者福祉の街「いこま」

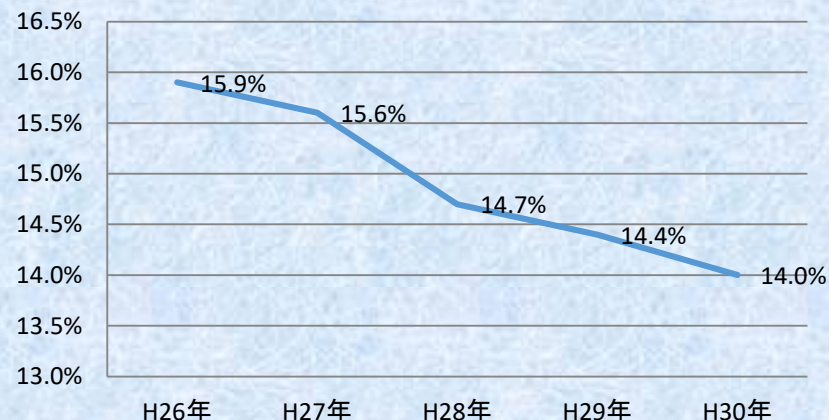
後期高齢者の伸び率が全国トップ5%！です、が...

(12176人(H26) → 13553人(H28))

介護認定率

- 介護認定率

4年で**1.9%低減!**



- 介護コストの削減

平成26年度決算額 422,305,303円

平成27年度決算額 385,803,843円

平成28年度決算額 371,747,093円

※H27の報酬改定額による影響もあります。

- 介護保険料の基準額 5,200円/月

(奈良県12市中3番目に低い)



# 介護予防先進都市「いこま」 2つの理由

① 一旦虚弱になった人でも

**「本気で、健康に戻す」**

ためのオーダーメイドのメニューづくりと実践

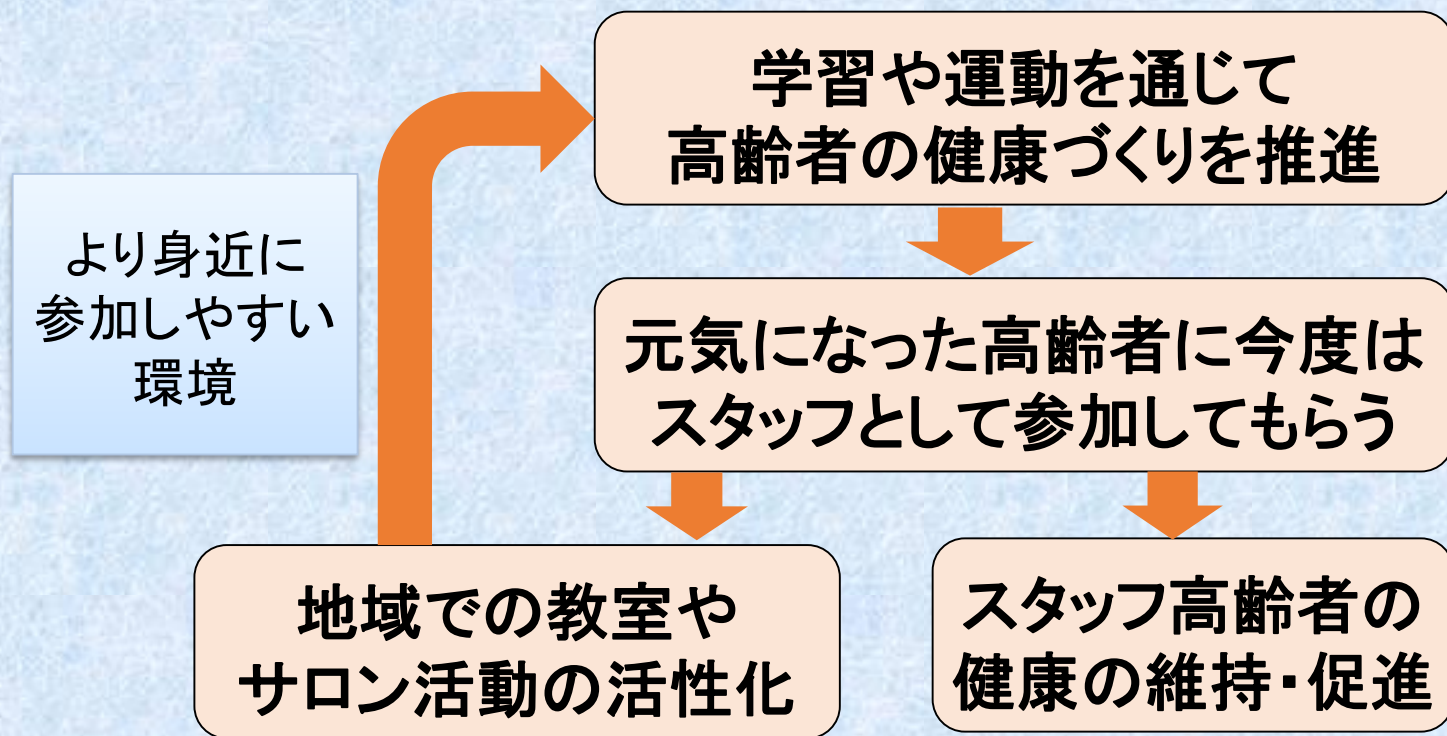
② 元気になった高齢者を

次のボランティアとして活用する

**「本気の支え合いシステム」**



# 生駒市が実現している 理想的な人材マネジメント



高齢者の健康づくりを  
高齢者の力で！

高齢者同士が支え・支えられる、好循環を行政が応援！



# 市民に支えられる認知症・介護予防の取組





# 市民力を活かした見守りネットワーク

- ・徘徊高齢者模擬訓練
- ・行方不明高齢者検索ネットワークシステム
- ・「ALSOKみまもりタグ」による見守り体制
- ・認知症の人や家族を支えたい人を養成する「認知症支え隊」養成講座



# 4. オープンデータが行政サービスを変える

「CODE for IKOMA」「奈良先端科学技術大学院大学」「奈良高等専門学校」

食育  
アプリ



ゴミ収集日  
アプリ



# カレンダーアプリ「ジオルテ」とのコラボ



→ 事業者が最初に声をかけてくれるというブランド



# IV 自治体3.0を実現する 生駒市の人づくり





ikoma\_first

こんにちは赤ちゃん訪問事業



♥ いいね! 5,100,000件

ikoma\_first 発達状態と育児環境をチェックする先輩。超尊敬。

#全力でコミュニケーション #次はわたしの番 #彼氏には見せられない

AI can't do, but I can.

平成31年4月1日採用予定  
生駒市職員採用試験  
SPI3で受験可能  
<申込受付期間>  
平成30年4月1日(日)~4月11日(水) 23:59

採用説明会

平成30年3月17日(土) 13:00~17:00

場所 たけまるホール (近鉄生駒駅から徒歩3分)

採用情報は  
こちら



ikoma\_amore

脳の若返り教室



♥ いいね! 4,104,510件

ikoma\_amore 今日は認知症予防の教室。先輩の人気まじやパイ。

#サポーター数関西一 #おこぼれちょーだい #これ引き継げるんか

AI can't do, but I can.

平成31年4月1日採用予定  
生駒市職員採用試験  
SPI3で受験可能  
<申込受付期間>  
平成30年4月1日(日)~4月11日(水) 23:59

採用説明会

平成30年3月17日(土) 13:00~17:00

場所 たけまるホール (近鉄生駒駅から徒歩3分)

採用情報は  
こちら



# 社会の変化と公務員の役割①

- 人口減少・少子高齢化・財政の悪化・職員数減
- 市民ニーズの多様化、専門化
- 地方創生
- ITやAIの発展
- 新興国などの影響



国の方針に基づいた対応だけでは  
自治体は**衰退・消滅**

その公務員のイメージ、3分で覆します。

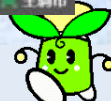
**#生駒は違う**

生駒市 職員採用

平成30年4月1日採用予定  
生駒市職員採用試験  
申込受付期間  
平成29年4月1日 9:00～4月16日 23:59

採用説明会  
平成29年3月18日 13:00～17:00  
たけまるホール (近鉄生駒駅から徒歩3分)

お問い合わせ：奈良県生駒市役所 人事課 ☎0743-74-1111 内線243



# 社会の変化と公務員の役割②

- 「新しい公共」の活性化
- リタイア層・主婦層の地域デビュー
- 現役世代のサードプレイス
- 学生等による実学志向（インターン・地域活動）
- CSRからCSV経営へ



汗をかいてくれる  
市民や事業者の増加



# 自治体3.0時代に求められる公務員像

## 「始動」力

(0→1を生み出すリーダーシップ)

## 「協創」力

(「チーム○○」を築く力)





# 副業（地域貢献活動）の促進

地域貢献やまちづくり活動で報酬を得ることも可能

- 生駒市での地域貢献活動であり、報酬を伴うもの
- 在職3年以上の職員が対象
- 許可基準
  - 勤務時間外、週休日における活動であること
  - 生駒市との間に特別な利害関係がなく、職務の公正の確保を損わないこと。
  - 営利を主目的とした活動、宗教的活動、政治的活動、法令に反する活動でないこと
  - 報酬は、地域貢献活動として許容できる範囲



# 地域に飛び出す公務員を増やす！



自治体3.0の実現には

**市民力 = 地域愛 + 行動力**

が不可欠！

市民・事業者・行政が

**ともに汗をかく**

まちを目指す！



ご静聴ありがとうございました！

